

## ．実施地区の報告

### 1．茨城県・水戸市

#### 事業の概要

##### 1．事業名

「地域みんなの交通安全教室 in 水戸」  
(参加・体験・実践型交通安全教室)

##### 2．主 催

内閣府、水戸地区実行委員会

##### 3．事務局

(一財)日本交通安全教育普及協会

##### 4．実施会場

水戸市立渡里小学校(茨城県水戸市堀町)

##### 5．実施日時

平成29年11月21日(火) 8:30~12:00

##### 6．参加者

渡里小学校、吉沢小学校、上中妻小学校、内原小学校 各2学年生300名

##### 7．プログラム内容

開会(主催者挨拶、来賓挨拶・紹介、実行委員会挨拶等)

腹話術による交通安全のお話(体育館)

交通安全体験等

ピカベスト(高視認性)の効果

自動車の内輪差と死角

自動車の衝突時の衝撃(シートベルトコンビンサー)

白バイ、パトカー乗車体験

閉会(閉会挨拶等)

## 8．実施体制

本事業は、地域の交通事情・交通安全教育の実情等を考慮した内容とするため、日頃、地域において交通安全教育や交通安全活動等に携わっている関係者 22 名による実行委員会を設置し、プログラムの企画と運営にあたった。

## 9．実行委員会等開催経過

### 事前打合せ

期日：平成 29 年 7 月 7 日（金）

会場：茨城県庁 打合せ室

協議事項：趣旨説明

実施主体の検討

実施日・会場の検討

参加予定者の検討

実施プログラムの検討

### 第 1 回実行委員会

期日：平成 29 年 9 月 4 日（月）

会場：水戸市「渡里市民センター」

協議事項：実行委員長の選定

実施プログラムの検討

当日日程の検討

役割分担について

協力スタッフについて

### 第 2 回実行委員会

期日：平成 29 年 10 月 26 日（木）

会場：水戸市「渡里市民センター」

協議事項：実施マニュアルについて

当日の役割分担について

会場レイアウトについて

### 第 3 回実行委員会（事後）

期日：平成 29 年 12 月 21 日（火）

会場：水戸市「渡里市民センター」

協議事項：事業の評価及び反省等

参加者アンケート集計結果

## 10.事後実行委員会総括（事務局まとめ）

### 実施についての感想

- ・当日は寒さの影響で、子どもたちの体調面を心配したが、現地実行委員会の配慮等で体育館に暖房を設置したことで、スムーズな交通安全教室を開催することができた。また、何よりも送迎バスを準備したことで、子どもたちの安全を確保することができたことは何よりの成果と言える。

### 成果と課題・今後の取り組み

- ・内閣府の支援をいただいたことは、今後の行政、地域、警察の連携にとってとても有意義である。
- ・日頃から交通ボランティアに携わる関係者との人脈の構築、相互にアイデアを出し合い、目的達成のために情熱を堅持して向かうこと、そのような関係を築き、経験を積むことが必要である。
- ・電源の容量の関係で、シートベルトコンビンサー装置に不具合が発生した点については、事前準備不足であった。

## 11. 実施の様様



( 主催者挨拶 )



( 腹話術による交通安全指導 )



( ピカベスト効果体験 )



( ピカベスト効果体験 )



( 反射材の効果体験 )



( 反射材の効果体験 )



( シートベルト・コンセンサー衝撃体験 )



( シートベルト・コンセンサー衝撃体験 )



( 内輪差と死角体験 )



( 内輪差と死角体験 )



( 白バイ・パトカー展示 )



( 参加児童による決意表明 )